

ご挨拶



日頃のValqua Technology Newsのご愛読に心より感謝申し上げます。

当社グループは、本年度の株主総会以後、瀧澤代表取締役会長CEOと本坊代表取締役社長COOによる新たな経営体制を打ち立てて、第8次中期経営計画である“NV・S8”で規定された戦略を強固に推進し、H&Sのソリューションを顧客の皆さまへ提供して行く企業として、継続的かつ健全な成長の実現を目指して行くこととなりました。また、その成長を支える重要な戦略要素として、バリューチェーン全体に必要とされる技術力の更なる強化を図り、イノベーションの創出に対してより一層の力点を置いた活動を実行していくため、全社の技術に関する最高責任者としてCTO職目が設けられ、私とその任に当たらせていただくこととなりました。

新たなCTO体制の下では、既にNV・S7から推進しておりますシールエンジニアリング・サービスにおいて、顧客感動の実現を目指したトータルソリューションを提供する能力をより一層に強化するため、技術開発力の高度化と多様化を実行してまいります。具体的には、当社に蓄積された材料・設計などの要素技術の進化を図るとともに、IoTやAIなどの技術を組み合わせ、顧客の皆さまがこれから必要とする商品とサービスを迅速に提供するために全社の技術部門が一丸となった取り組みを強化してまいります。

このような技術の高度化と多様化の取り組みにおいては、既に以前にもご紹介をいたしておりますように、オープンイノベーションの手法を駆使して、外部の技術資源を最大限に活用して行くことにも力を入れてまいります。そのような具体例の1つとして、2019年の6月より産業技術総合研究所内に“バルカー 産総研先端機能材料開発連携ラボ”が開設され、次世代H&S商品に活用される技術の開発を目指し、複数テーマについて、共同の研究開発活動が開始されております。その他にも、海外のスタートアップ企業が持つ先端的な技術の活用について積極的に取り組んでおり、顧客の皆さまへ新たな技術ソリューションを提供させていただくために、技術力の底辺拡充と高度化に努めております。

今号は、前号と同様に 1) カスタマーソリューション、2) 技術論文、3) 製品紹介 という3部で全体を構成し、取り上げるトピックスとしてはH&Sの視点から実践的な内容を中心として選定いたしました。読者の皆さまにおかれましては、ここでお届けする情報を御確認いただき、当社グループが顧客の皆さまとともに常に追及しております「安全・安心」な操業の実現に向けて、本技術誌が技術情報として読者諸兄のご参考としていただけるだけでなく、実際に皆さまの現場での活動に供していくことが出来れば幸いです。

今後とも、当社製品・サービスともども、このバルカーテクノロジーニュースを引き続きご愛顧いただけますようお願い申し上げます。

取締役CTO 青木 睦郎